



大同こども支援センター外観写真



大同病院



だいでう
クリニック



大同
老人保健施設



中央クリニック

理念

「皆様の信頼と満足」
それを極めることが
私たちの使命です。

基本方針

- 患者様の権利を尊重します
- 医療の質の向上に努めます
- 地域社会に貢献します

目次

CONTENTS

- 1** **けんこう・いりょう** >> P02
○診療科案内 循環器内科のご紹介
- 2** **けんこう・いりょう** >> P03
○1年に1回は健康診断を
- 3** **おやくだち情報** >> P04
○患者図書室「いきいきの森」推薦図書
狭心症・心筋梗塞に関する本
○病院の言葉を分かりやすく
セカンドオピニオン
- 4** **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P05
○新B棟のご紹介
○制服のご紹介
- 5** **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P06
○イベント案内・報告
○講演会・研究会報告
○職員情報
- 6** **あなたの町の「かかりつけ医」** >> P07
○医療法人マイルストーン
まつおかクリニック
○地域の医療機関等との連携について

10月の特集

PICK UP

「大同こども支援センター」がオープンしました



元柴田公園の東で建設工事が行われておりました「大同こども支援センター」が完成し、9月29日にオープンしました。

オープンに先立ち、9月20,21日には一般の方にお披露目する内覧会を開催し、多くの方にお越しいただきました。

3階の「多目的ホール」では、こども肥満教室、マタニティーヨガ教室、母親教室、アレルギー教室などを開催する予定ですので、ぜひご参加ください。2階は病気のお子様を保育・看護する「ひだまり病児保育室」です。ご利用を考慮しておられる方は事前にご登録ください。

1階の「大同保育所おひさま」は、当面は当法人職員の福利厚生施設として運営します。

ファミリー世帯に親しまれる施設となるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします。



内覧会の様子

診療科案内 循環器内科の紹介

当院の循環器内科の特徴は何ですか？

高血圧、糖尿病、高脂血症をはじめとする生活習慣病から、虚血性心疾患^{※1}、不整脈、心不全などを外来診察、入院管理をしています。24時間体制で休むことなく虚血性心疾患の心臓カテーテル検査^{※2}、治療に対応しております。

医師4名で少人数ながら協力して日々の診療に携わっております。

- ※1：心臓を動かす筋肉(心筋)に栄養分や酸素を運ぶ冠動脈が、詰まったり狭くなったりして心筋への血流が障害され、心臓に障害が起こる疾患の総称。
 ※2：心臓や血管に細い管(カテーテル)を挿入して心臓内の圧を計ったり、造影剤を注入してX線撮影し、心臓の血液の状態や動きを調べたりする検査。

どんな疾患を取り扱っていますか？

高血圧、糖尿病、高脂血症、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、不整脈、慢性心不全、急性心不全、解離性大動脈瘤、肺動脈塞栓症などがあります。

不整脈は、心房細動、上室性頻拍などの頻脈性不整脈のほか、洞不全症候群、完全房室ブロックなどの徐脈性不整脈まで様々です。

当院では心臓超音波、24時間心電図、運動負荷試験、冠動脈CT、負荷アイソトープなどの検査、24時間対応可能な心臓カテーテルやペースメーカーの治療も大変充実しております。新棟稼働に伴い心臓カテーテルの血管撮影装置も新しく導入し、カテーテル件数が増加しております。

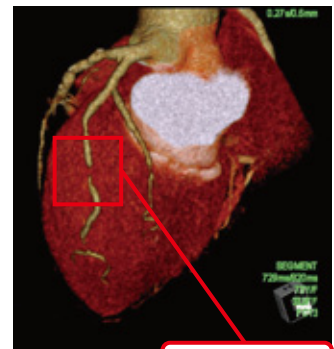
心臓疾患は早めの発見と対応が予後(その後の病状・経過)に影響します。胸痛、動悸、呼吸苦でお困りになるようでしたら、当院の循環器内科を遠慮なく受診してください。



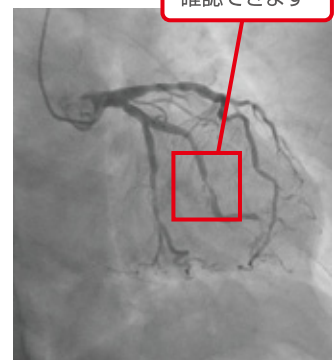
新B棟に導入された最新検査機器と検査画像

放射線被ばくの低減された最新機器を活用して高度な検査を行います。

320列CT装置(Aquilion ONE Vision Edition)



バイブレーション血管撮影装置(Allura Clarity FD10/10(ver8.2))



冠動脈の狭窄がはっきりと確認できます



健康・医療

けんこう・いりょう



HEALTH / MEDICAL

1年に1回は健康診断を!

だいでうクリニックは、病気の時だけに訪れる場所ではないことをご存じですか?

だいでうクリニック1階の健診センターでは、下記のようなさまざまな健康診断を実施しています。



ゆったりとした待合室



乳がん検診などを行うレディースフロア

① 人間ドック	② 脳ドック	③ 特定健康診査(メタボ健診)	④ 定期健康診断	⑤ 子宮頸がん検診
⑥ 乳がん検診	⑦ 骨密度検査	⑧ 動脈硬化検査	⑨ 胃カメラ	など

人間ドック・脳ドック

人間ドックは、基本的な総合的健康診断です。(右の表を参照)

脳血管障害などの脳の異常の発見には脳ドックがお役に立ちます。

特定健康診査(メタボ健診)

40歳以上の国民が受けなければいけない健康診断です。ご加入されている健康保険組合(医療保険者)から案内及び特定健康診査受診券が届いた方は是非受診して下さい。

定期健康診断

労働安全衛生法により、働く人が年1回は受けなければいけない健康診断です。事業者に実施義務がありますが、労働者も受けなければいけないことになっています。

名古屋市在住の方

1項目1コイン(500円)で、胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・骨粗しょう症検診・乳がん検診・子宮頸がん検診、前立腺検査が受けられます。(ただし、年齢・性別によって制限があります)

人間ドックの検査内容の例

- 身体計測
- 眼科系検査(眼底検査、眼圧測定、視力検査)
- 聴力検査
- 呼吸器系検査(胸部X線撮影、肺機能測定)
- 循環器系検査(血圧測定、心電図検査、心拍数)
- 消化器系検査(上部消化管X線撮影、腹部超音波検査、便潜血反応検査)
- 尿検査
- 血液検査
- 診察、問診
- 保健指導、栄養相談



女性におすすめの骨密度検査



男性におすすめの動脈硬化検査

上記①～⑨は単独でも実施可能です。どの検査も半日もあれば終了し、結果は後日郵送します。是非、受診をご検討下さい。

なお、すべての健康診断は実費となり、保険扱いはできませんのでご注意ください。

各種健康診断の問合せ先: TEL 052-611-8650
電話受付時間は、平日8:30~17:00、土曜8:30~14:00です。



狭心症・心筋梗塞に関する本

「狭心症・心筋梗塞」と言われたら…

狭心症・心筋梗塞は主に急な胸痛発作が表れます。これは心臓に酸素などを供給する冠動脈の血流が滞り、心臓が警告を発しているのです。狭心症の場合やがて発作は治まりますが、心筋梗塞は酸欠になった心筋細胞が壊死を起こす大変危険な状態です。

狭心症・心筋梗塞などの心疾患は日本人の死因2位ですが、近年は様々な予防法、診断・治療法が開発されています。正しい知識と理解があれば、いざという時の迅速で適切な処置に繋がるはずですよ。

本書は、発症から治療までの流れとポイントが分かりやすく解説されています。予防や治療に対して不安になるのではなく、理解を深めることで向き合ってもらえるようにとの願いが込められた、著者の優しさを感じる一冊です。

- 1章 あなたの心臓は大丈夫?
- 2章 心臓病ってどんな病気?
- 3章 心臓病の検査・診断
- 4章 狭心症・心筋梗塞の治療
- 5章 上手な病院のかかり方
- 6章 動脈硬化や心臓病とどう向き合っていくか

今年1月に購入した比較的新しい本です。



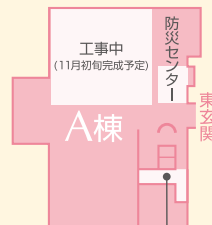
「いきいきの森」のご案内

ご利用時間

月～金 10:00～16:00
土 10:00～12:00
(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

場所

A棟1階 東玄関横



患者図書室
「いきいきの森」

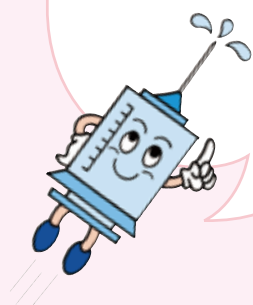


セカンドオピニオンとは…

病気や薬の説明で使う言葉が患者様やそのご家族に分りにくいことがあります。

ここでは、医療用語を正しく理解していただくために、「病院の言葉を分かりやすく 工夫の提案」(勁草書房)の一部を引用してお伝えしています。

もっと詳しく知りたい方は、患者図書室「いきいきの森」にもございますのでぜひご覧ください。



▶ セカンドオピニオンとは

今かかっている病気やその治療法について、主治医以外の医師の意見を聞いて参考にすることです。治療を受けるかどうかを納得の上で判断するための患者側の一つの手段です。

こんな誤解があります

- セカンドオピニオンを受けた病院で、そのまま治療を受けられると誤解している人がいます。しかし、セカンドオピニオンとはあくまで相談して意見を聞くことであり、そこで治療を受けたい場合は、転院希望を出す必要があります。
- 主治医がセカンドオピニオンを勧めると、自分の診断に自信がないからだとして誤解する人がいます。
- 主治医の機嫌を損ねるのではないかと、セカンドオピニオンを申し出るのをためらう人がいます。当院では希望される方にはセカンドオピニオンを勧めており、相談先の医師に診療データを積極的に提供しています。また、院外の患者様に対して当院医師によるセカンドオピニオンの提供も行っています。

ホスピタリティに溢れ快適な療養環境を整えた新B棟をご紹介します

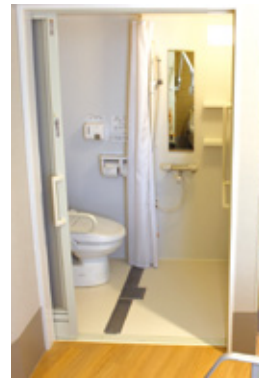
落ち着きがありプライバシー重視の個室

眺望の良いコーナーウィンドウと落ち着いたインテリアを採用しています。ベッド周囲に十分な医療用スペースを確保し、患者様やご家族にとって快適な療養環境を提供するしつらえとなっています。

また、全室に介助しやすいシャワー付きトイレユニットを装備していますので、ゆっくりご利用いただけます。室内には可動性のよいテレビモニターやソファ兼収納庫が標準装備されており、無線LAN(Wi-Fi)が無料で利用できるなど、アメニティも充実しています。



落ち着きのあるインテリアで統一された個室内部



シャワー付きトイレユニット

開放的な食堂とプレイルーム

病棟中央の南向きの位置に、食堂とプレイルーム(4階のみ)が配置されています。大きな窓から陽が降り注ぐ開放的な空間です。

食事時、来訪者との団らんの時、遊ぶ時に少しでも明るい気分で過ごしていただくための配慮がなされています。



食堂

病棟受付はコンシェルジュコーナー

病棟受付はホテルのフロントのようなコンシェルジュコーナー。“おもてなしの心”で応対し、患者様やご家族と信頼の絆を築くための場所です。医療器具や薬剤などを置くスタッフステーションは閉鎖的にして安全性を高めています。



病棟受付

職員の制服を職種別に変更しました

職員の制服を職種毎に分けました。患者様からみてわかり易くするとともに、安全性・機能性なども考慮したデザインです。今後、医師は白衣を着ずに診療し、私服で診療することもありますので、よろしくお願いします。



医師(様々な色があります)

看護師

薬剤師・保健師

栄養士

臨床検査技師

放射線技師

理学療法士 他

臨床工学技士

事務員(女性)



イベント案内

★だいでうオーケストラクラブによるなつやすみコンサートを開催しました

8月23日(土)、宏潤会職員と院外ボランティアで結成されただいでうオーケストラクラブによるコンサートを開催しました。今年大ヒットした「アナと雪の女王」の曲に合わせて歌うお子様もおり、ゲームや体操も行われるなど楽しい催しとなりました。



今後の開催予定

★糖尿病教室

開催日時 2014年11月13日(木) 14:00～
開催場所 だいでうクリニック5階講堂

★オータムコンサート ※開催日が変更になりました

開催日時 2014年11月15日(土)10:30～
開催場所 だいでうクリニック1階エントランス
第1部(10:30～11:20)はChangによるパフォーマンス、
第2部(11:20～12:00)は名古屋ダブルリードアンサンブルによるコンサートをを行います。

★だいでうオーケストラクラブ クリスマスコンサート

開催日時 2014年12月20日(土)11:00～
開催場所 だいでうクリニック1階エントランス

老健イベント

大同老人保健施設では、9月11、12日の2日間、敬老会を開催しました。各フロアの最高齢の方への表彰や、スタッフが考えた出し物を行ってお祝いしました。最高齢の利用者様に一言挨拶をしてもらい、人生の先輩の言葉の有り難さが身にしみる会となりました。



今年も残り2か月。利用者様に今年一年が楽しかったと思っただけのよう、努めてまいります。

今後の開催予定

★運動会

開催日 2014年10月22日(水)
時間 第1部(9:50～11:30) 第2部(13:20～15:00)
フロア毎に時間が異なるため、ご確認ください。ご家族様の応援もお待ちしております。

★クリスマス会

開催日時 2014年12月18、19日(木、金)10:00～

講演会・研究会報告

7月16日(水) Meet the Professor

テーマ:「特定看護師」は日本の医療を変える
一保助看法改正の今後一

講師 渡邊 孝 先生
藤田保健衛生大学医療科学部看護学科 教授
藤田保健衛生大学院保健学研究科 教授



7月23日(水) 大同病院がんセミナー

テーマ:消化器がんにおける最新情報
治療ガイドラインを中心に

講師 長瀬 通隆 先生
名古屋第一赤十字病院化学療法内科 副部長



7月31日(木) 医療安全研修会

テーマ:医療コミュニケーションー医療安全、
紛争予防、両行な関係構築のためにー

講師 安藤 哲朗 先生
安城更生病院 診療部長 神経内科部長



8月6日(水) Meet the Professor

テーマ:大動脈弁手術の最前線

講師 服部 浩治 先生
藤田保健衛生大学医学部心臓血管外科
准教授



8月26日(火) オープンセミナー

テーマ:緩和ケアチームの活動
ーがん終末期医療における患者・家族ケアー

講師 緩和ケアチーム (伊藤公人医師 他)
大同病院



9月2日(火) オープンセミナー

テーマ:感染制御室の活動と院内感染対策の実践

講師 浅井 雅美 医師
大同病院安全管理部感染制御室長



9月24日(水) 大同病院緩和ケア講演会

テーマ:End-of-life careの際に大切にしたいこと

講師 下山 理史 先生
愛知県がんセンター中央病院
緩和ケア部緩和ケア科 医長



職員情報

新任医師のご紹介

10月1日就任



まつばら まこと
松原 誠 歯科口腔外科

【認定資格】
日本口腔外科学会認定医
日本障害者歯科学会認定医
ICD制度協議会認定ICD



あなたの町の「かかりつけ医」

あなたの町の「かかりつけ医」



COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

名古屋市南区桜台 総合内科、内科、消化器内科、小児科、外科、形成外科、皮膚科、肛門科

医療法人マイルストーン まつおかクリニック



データ

DATA

住所 名古屋市南区
桜台1丁目27-6

電話番号 052-811-1811

院長 松岡 慎
総合内科、内科、消化器内科、小児科
外科、形成外科、皮膚科、肛門科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:00~18:30	○	○	×	○	○	×	×

松岡 慎先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

内科、小児科を中心に、形成外科専門医、腎臓内科専門医、循環器内科専門医、皮膚科専門医、整形外科専門医、管理栄養士、放射線技師等も在職し幅広く、かつ専門的に対応しています。

Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

患者様を、人間全体で考え、個々の疾患のみに目を奪われず、疾患の関連性、患者様の生活背景なども加味したきめ細やかな医療の提供を心がけています。地域連携の強化により個別で対応が困難な疾患に関しても患者様のご負担を減らした上での高度医療の提供に努めています。

Q3.診療において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

風邪、湿疹、腰痛といったありふれていると思われがちな疾患に対し、丁寧できめ細やかな診療をご提供したい。高血圧、糖尿病といった生活習慣病に対し、生活背景まで配慮したうえで、継続的な治療介入をさせていただきたいと考えています。

Q4.これを手にとってくださいました患者様へ一言アピールをお願いします。

私は、「あなたの」専門医です。スタッフ一同全力でお支えます。



地域の医療機関等との連携

当院は、地域の医療機関や施設などと共に質の高い医療を提供するため、連携強化に取り組んでいます。

名古屋南部・知多地域栄養連携の会

医療機関や福祉関連施設との栄養に関する情報交換の充実に目的とする会です。第1回は2014年8月4日に開催され、当院の病院食の紹介と試食、意見交換を行いました。次回は12月8日(月)に開催予定です。興味のある医療・福祉職等の方はメールをお送り下さい。



問合せ先:nst@daidohp.or.jp 木戸あて

名古屋市南部・知多半島地域小児在宅医療勉強会

小児を中心とする在宅医療の推進に向けて、医師、理学療法士、看護員、ケアマネジャー等が参加して学習と情報交換を行っています。2014年9月10日の第5回では、障害児の呼吸について講演や症例検討を行いました。次回は11月12日(水)に開催予定です。興味のある医療・福祉職等の方はFAXをお送り下さい。



問合せ先:FAX 052-611-1036 小児科 水野あて

名古屋市医師会病診連携システム運営協議会

名古屋市医師会病診連携システム登録医師との情報共有と交流の機会として毎年開催しており、今年は2014年8月29日に開催しました。今回は、当院が最近特に注力している点をお伝えするため、脳神経外科、膠原病・リウマチ内科、歯科口腔外科、放射線科の医師が、動画も交えて症例や治療方針などを紹介しました。

地域連携パス協議会

地域の医療機関と協力して切れ目のない医療を提供するため、地域連携クリニカルパス(診療計画書)における役割分担などを改善していこうと、年3回協議を行っています。第1回が2014年6月19日に開催され、第2回は10月16日(木)、第3回は2015年2月中旬に予定しています。

問合せ先:地域医療連携室(TEL 052-611-1122)

沿革

昭和	14年 9月	大同製鋼株式会社の病院部門として大同製鋼病院を開設
	23年 8月	大同病院に名称変更
	38年 4月	看護学校開設
	46年 4月	病院改築工事 完成(病床数400床)
	60年 3月	総合病院承認
	60年 4月	医療法人宏潤会 大同病院として独立開設
	60年 12月	基準看護病院承認(特1類)
	元年 5月	大同老人保健施設開設(147床、デイケア3床)
	11年 4月	大同訪問看護ステーション開設
	11年 8月	大同居宅介護支援事業所開設
平成	13年 4月	特別養護老人ホーム「ゆうあいの里 大同」開設
	15年 4月	臨床研修指定病院承認 オーダーリングシステム稼働
	15年 7月	新A棟完成(病床数404床)
	16年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.4.0)
	17年 10月	「急性期入院加算」認定
	18年 5月	DPC対象病院「7対1看護加算」認定
	18年 7月	電子カルテ導入
	18年 10月	だいでうクリニック開設
	19年 11月	集中治療室(6床)開設
	20年 5月	救急センターリニューアルオープン
	21年 2月	患者図書室「いきいきの森」開設
	21年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.5.0)
	22年 4月	中央クリニック開設
	23年 4月	社会医療法人認定(救急事業)
23年 6月	内視鏡センターオープン	
23年 10月	電子カルテ更新	
23年 12月	社会医療法人追加認定(小児救急事業)	
26年 8月	新B棟オープン	

宏潤会 施設および関連施設等

予防接種センター・ 健診センター	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-8650 FAX.052-611-8651 TEL.052-611-8680 FAX.052-611-8683
地域医療連携室	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021
大同老人保健施設	〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地 TEL.052-611-8605 FAX.052-611-8909
大同福祉会 ゆうあいの里大同	〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地 TEL.052-612-3030 FAX.052-612-3076
中央クリニック	〒476-0015 東海市東海町5丁目3番地 TEL.052-603-7310 FAX.052-603-7087



大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

診療科目

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科 | ◆外科 | ◆泌尿器科 |
| ◆血液・化学療法内科 | ◆消化器外科 | ◆耳鼻咽喉科 |
| ◆糖尿病・内分泌内科 | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆眼科 |
| ◆腫瘍内科 | ◆乳腺外科 | ◆皮膚科 |
| ◆循環器内科 | ◆脳神経外科 | ◆歯科口腔外科 |
| ◆呼吸器内科 | ◆整形外科 | ◆リハビリテーション科 |
| ◆消化器内科 | ◆麻酔科 | ◆臨床検査科 |
| ◆内視鏡内科 | ◆麻酔科 | ◆病理診断科 |
| ◆神経内科 | (ペインクリニック) | ◆救急センター |
| ◆腎臓内科 | ◆小児科 | ◆人工透析内科 |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆小児アレルギー科 | ◆小児科(新生児) |
| ◆放射線科 | ◆産婦人科 | |



だいでうクリニック

だいでう 〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地
クリニック TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

診療科目

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科 | ◆精神科 | ◆泌尿器科 |
| ◆血液・化学療法内科 | ◆外科 | ◆耳鼻咽喉科 |
| ◆糖尿病・内分泌内科 | ◆消化器外科 | ◆眼科 |
| ◆腫瘍内科 | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆皮膚科 |
| ◆循環器内科 | ◆乳腺外科 | ◆外来化学療法センター |
| ◆呼吸器内科 | ◆脳神経外科 | ◆健診センター |
| ◆消化器内科 | ◆整形外科 | ◆予防接種センター |
| ◆内視鏡内科 | ◆小児科 | ◆臨床検査科 |
| ◆神経内科 | ◆小児アレルギー科 | ◆病理診断科 |
| ◆腎臓内科 | ◆内分小児科 | ◆人工透析内科 |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆呼吸器小児科 | |
| ◆放射線科 | ◆産婦人科 | |

専門外来

- ◆呼吸ケア外来 ◆禁煙外来 ◆睡眠時無呼吸症候群:SAS外来
- ◆小児専門外来(アレルギー・循環器、心理、心身、内分泌、肥満、栄養指導)

だいでうクリニック予約センター

TEL.052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30~11:30
翌日以降受診の予約受付&変更 11:30~17:00(土曜日14:00まで)

地域医療連携室

TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021